

2023年9月20日
イオンリテール株式会社

“福島県沖 底引き網漁解禁に合わせて販売拡大” 福島の水産物を神奈川県「イオン」23店舗で販売します 「神奈川県」×「イオン」で福島水産物の消費拡大を応援します

イオンリテール(株)南関東カンパニー(執行役員 南関東カンパニー支社長 宇治 知英)は、福島県沖の底引き網漁解禁を機に福島の水産物を神奈川県「イオン」「イオンスタイル」で販売します。9月26日(火)に「イオンスタイル天王町」で先行展開し、29日(金)より神奈川県店舗の8割超の23店舗で新鮮な福島の水産物をお客さまにご提案します。

26日当日は、黒岩知事が店舗にて試食等のPRを行い、福島水産物を応援いたします。



～底引き網漁解禁以降「福島鮮魚便」の売上高は前年対比3割増。お客さまのご支持が拡大～

イオンリテールでは、福島県と福島県漁業協同組合連合会のご協力のもと、「福島鮮魚便」と銘打ち、関東エリアでは14店舗で福島の水産物の常設コーナーを展開しています。

神奈川県では「イオンスタイル天王町」で展開しています。専門販売員による接客を通して、その鮮度と品質が多くのお客さまのご支持をいただき、直近で福島鮮魚便の売上高は前年対比で3割増と大きく伸長しています。

～神奈川県と連携。底引き網漁解禁に合わせ、両方で福島水産物の消費拡大へ～

こうした中、イオンと包括提携協定を締結する神奈川県より、県として福島の水産物を応援したい旨、ご連絡をいただきました。そこで、漁獲量が増える9月の底引き網漁解禁に合わせ、通常神奈川県内では1店舗の展開を大幅に拡大し、県内の「イオン」「イオンスタイル」23店舗で福島の水産物の販売を実施することとしました。

～県知事による店頭でのトップセールスなどPR。大消費地神奈川県から全国に発信～

神奈川県からは、9月26日に「イオンスタイル天王町」で黒岩知事によるトップセールスで消費者にアピールしていただき、福島県の水産物をPRいただきます。両方で連携しPRを行うことで、より一層の消費拡大を図り、福島県の水産物が全国において身近な存在になるよう、その一助を担ってまいります。

～福島の海の代表的な魚介類「ヒラメ」「ホッキ貝」等、この時期のおいしさを提案します～

今回、底引き網漁を行う福島県沖の漁場はこの時期漁獲が増える「ヒラメ」「ホウボウ」「マトウダイ」「チダイ」等が水揚げ予定です。中でも「ヒラメ」は薄造りにしたお刺身が絶品です。洋風メニューの「アクアパツァ」にもおすすめのお魚です。さらに“常磐もの”を代表する貝「ホッキ貝」も展開予定です。

イオンリテールは今後も、安全・安心な福島県産水産物を地域のご協力のもと、より多くのお客さまに届けてまいります。

【本件の概要】

期 間：9月26日（火）「福島鮮魚便」常設店舗の「イオンスタイル天王町」で先行展開。9月29日（金）～10月1日（日）、神奈川県「イオン」「イオンスタイル」23店舗で展開。

（23店舗に「イオンスタイル天王町」含む。店舗により品揃えは異なります）

水揚げ港：豊間漁港（沼ノ内地区）・久之浜漁港・小名浜港

主な魚種：「ヒラメ」「ホウボウ」「マトウダイ」「ホッキ貝」等（水揚げにより品揃えは変わります）

【「福島鮮魚便」について】

福島県沖は黒潮と親潮が会う、潮目の恩恵を受けた豊かな漁場で、県内の港ではカツオやヒラメをはじめ約200種類の魚介類が水揚げされます。こうした中、福島県と福島県漁業協同組合連合会、イオンリテールは、福島県で水揚げされた新鮮なお魚を全国に先駆けて限定店舗へお届けし、専任の販売スタッフによる接客を通して鮮度と品質をお客さまへお伝えしています。

【イオンの福島県産水産物に関する自主検査体制】

福島鮮魚便をはじめ、イオンで販売している福島県産水産物は、出荷元の漁港で実施される魚種毎の検査に加え、イオンでも入荷のある週毎にサンプルを採取しモニタリング検査を実施しています。また水産加工品については水揚げ時期と使用時期を考慮して原料段階で検査を行います。なお、自主検査の結果については、引き続きイオンのコーポレートサイト※で公開してまいります。

※「放射能・放射性物質 関連情報」 <https://www.aeon.info/radioactivity/>

ご参考

【福島の水産物の常設コーナー「福島鮮魚便」に寄せられたお客さまの声】

「福島鮮魚便」コーナーで接客・販売を担っている専任販売員にお客さまより大変多くの激励のお言葉や福島を応援するあたたかいお言葉をお寄せいただいております。

以下はその一例です。

- ・「放出が始まったけれど常磐ものが美味しいのはわかっているし、検査して安全な魚が並んでいるのもわかっている。これからも買いにくる。」
- ・「今、福島の魚は大変だと思います、頑張ってください。」
- ・「応援で買い物に来たよ」
- ・「処理水、国の基準をもとに放出されているので大丈夫だと思っている。」
- ・「テレビで岸田首相が福島のヒラメを食べて「おいしい」と言っていたので買いに来ました。」
- ・「福島県のお魚はきちんと検査をしているから安全ですね。」

今後もこうしたお客さまの期待にお応えするべく、“福島のおいしさ”を積極的に店頭通じて発信してまいります。

【本件の問い合わせ先】

イオンリテール(株)南関東カンパニー 広報 いっかい 一海 TEL 045-438-3526